

科目名称：	音楽表現研究Ⅱ	
担当者名：	上野 高裕、水上 和子、ほか非常勤講師	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	演習	1
授業の目的・テーマ		
前期を継続してピアノの授業を行なう。同時に大短連携事業「KINJOおやこひろば」での試みや、成果発表に向けて取り組む楽曲の研究を行う。ピアノ実技演習を中心に総合的に音楽表現を捉え保育現場での実践演習につなげる。		
授業の達成目標・到達目標		
音楽表現研究Ⅰを継続して、ピアノの表現技能を磨き、現場での音楽を媒体とした表現力の向上と種々の表現方法や手段を身に付ける。同時に大短連携事業である「KINJOおやこひろば」での経験を生かし保育実践力の向上を目指す。最終的には成果発表会での演奏披露と楽曲研究の口頭発表を行ない成果を確認する。		

幼児教育学科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	自己理解を深め目標に向かって主体的に行動するとともに、多様性を尊重し、子ども・保護者・地域住民との良好な信頼関係を築いていくことができる。	
DP(2)	保育・幼児教育を取り巻く様々な問題に取り組み幅広い教養を身につけるとともに、変化する社会に対応するための協働的な実践力を身につけている。	
DP(3)	保育・幼児教育の分野において、基礎知識を身につけるとともに、使命感、倫理観、責任感をもって専門的な知識や技能を修得し、これらを柔軟に活用していくことができる。	○

評価方法／ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	その他	合計
幼児教育DP(1)					0
幼児教育DP(2)					0
幼児教育DP(3)			40	60	100
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の実務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
なし	《内容1》	《経験年数1》
	《内容2》	《経験年数2》
	《内容3》	《経験年数3》
	《内容4》	《経験年数4》
備考		

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力
ピアノ演奏技術	テンポ、リズムが正しくミス無く、暗譜をして演奏することができる。	テンポ、リズムが正しくあまりミス無く、ほぼ暗譜をして演奏することができる。	テンポ、リズムが正しくあまりミス無く、楽譜を見て演奏することができる。	練習不足でミスが多く曲の途中で止まらないように努力を要する
課題の進め方	指導案の作成や指導練習に意欲的、自発的に取り組んでいる。	指導案の作成や指導練習に丁寧に取り組んでいる。	指導案の作成や指導練習に、ほぼ取り組んでいる。	課題に取り組む努力を要する。

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間
第1回 ピアノ課題の選曲と練習の確認グループ分割	課題候補曲の予習をする	40分
第2回 ピアノ課題の選曲と楽曲研究の準備	課題曲の練習と楽曲研究レポートの準備をする	60分
第3回 ピアノ課題の練習+楽曲研究資料集め①	課題曲の練習と楽曲研究レポートの文献を集める	60分
第4回 ピアノ課題の練習+楽曲研究資料集め②	課題曲の練習と楽曲研究レポートの文献を集める	60分
第5回 ピアノ課題の練習+楽曲研究を進める①	課題曲の練習と楽曲研究レポートの文献を集める	60分
第6回 ピアノ課題の練習+楽曲研究を進める②	課題曲の練習と楽曲研究レポートの作成をする	60分
第7回 ピアノ課題の練習+中間発表①	課題曲の練習と楽曲研究レポートの作成をする	60分
第8回 ピアノ課題の練習+中間発表②	課題曲の練習と楽曲研究レポートの作成をする	60分
第9回 ピアノ課題の練習+おやこひろばで取り組む実践練習①	課題曲の練習と実践練習のための研究をする	60分
第10回 ピアノ課題の練習+おやこひろばで取り組む実践練習②	課題曲の練習と実践練習のための研究をする	60分
第11回 ピアノ課題の練習+おやこひろばで取り組む実践練習③	課題曲の練習と実践練習のための研究をする	60分
第12回 ピアノ課題の練習+おやこひろばでの実践演習と反省	課題曲の練習と実践練習のまとめをしておく	60分
第13回 ピアノ課題の練習+楽曲研究のまとめ①	課題曲の練習と楽曲レポートを仕上げる①	80分
第14回 ピアノ課題曲の仕上げ+楽曲研究のまとめ②	課題曲の練習と楽曲レポートの仕上げる②	90分
第15回 成果発表会に向けての最終調整+楽曲研究の完成	課題曲の練習と楽曲レポートを完成させ、提出する	90分
<p>事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め学則第17条の2で規定された学修時間が必要である。また、事前事後学修としては、次回までの課題プリント（小レポート）をまとめることになる。</p>		
成績評価の方法・基準		
<p>定期試験は、実施しない。 その他の評価配分は、以下のとおりである。</p> <p>成果発表会の演奏と楽曲研究レポート及び指導案への取り組みで評価 演奏60%、楽曲研究レポート40%</p>		
課題に対するフィードバック		
<p>楽曲研究レポートや「KINJOおやこひろば」での取り組みは、次年度以降図書館で期間限定にて閲覧できるよう配備する。</p>		
教科書・参考書		
<p>演奏楽曲の楽譜。1年次よりのすべての器楽課題曲集。</p>		